

資料3 学級における指導計画 年間計画

月	生活指導	学習指導	進路指導	道徳の時間の指導			関連	道徳的実践の指導
				主題名	項目	資料名		
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>最上級生としての心構え</li> <li>修学旅行を自分たちの手で</li> <li>学級組織づくり</li> <li>学級目標づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習講座の利用の意義の徹底と利用の指導。2月まで</li> <li>家庭学習の継続指導（2時間）</li> <li>生活設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成2年度卒業生の進路確認</li> <li>進路対策委員会設立</li> <li>進路動向調査</li> <li>保護者会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎集団生活の向上</li> <li>・謙虚に学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 (1) ギギギ</li> <li>2 (5) シンデレラ (イラスト)</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行</li> <li>① 校風の樹立 生徒会活動</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動のあり方</li> <li>学級生活の充実</li> <li>守れない校則</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間考査への取り組み</li> <li>能率的な家庭学習（2時間）</li> <li>学級文庫づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の生き方</li> <li>自分をよりよく知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎適切な言動</li> <li>・着実にやりぬく意志</li> <li>・法の精神</li> <li>◎暖かい人間愛</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2 (1) 新入社員 文教</li> <li>1 (2) 山にかけた青春 (OHP)</li> <li>4 (2) 村の駐在さん</li> <li>2 (2) あふれる愛</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級生活</li> <li>②⑤</li> <li>①</li> <li>② 部活動</li> </ul>	
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>中体連参加について</li> <li>悩みの解決</li> <li>校則を見直す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活と学習の両立（2時間）</li> <li>期末考査への取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育相談</li> <li>進路動向調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい社会の実現</li> <li>◎時と場に応じた適切な言動</li> <li>◎自由と自律（2時間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 (3) ケニー (VTR)</li> <li>2 (1) 踏切わずか5分で暮 (新聞)</li> <li>1 (3) 校則を変えた生徒会</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級生活</li> <li>①</li> </ul>	
	・第1学期の	・学習計画	・教育相談				◎ は学年の重点目標に関わる内容項目 (時数の配当が多い)	

資料4 道徳ノートと自己評価

主題名 徳一 相沢 1月26日 3年1組 氏名

○徳一は、自分のめざした目標の仏教に一直糸にまかして、だからあれだけすごいことだってできたんだと思う。だからぼくは入道式から二一直糸にまかしたい。徳一のおおに……。それと徳一のおおに心の中にひめた力をじゅうぶんおきでできたし、せいをかくりたい。

授業の感想	自己評価
とてもわかりやすいので、おもしろい。	① 自ら考えたか とてもわりと どちらでもない あまり ぜんぜん ② 充実感を味わったか とてもわりと どちらでもない あまり ぜんぜん

資料名	自ら考えたか (人)					平均	充実感を味わったか (人)					平均
	5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
徳一	10	15	2	0	0	4.3	11	14	2	0	0	4.3

で、田部井淳子の生き方に学んだ。進路の決定間近かな生徒は、自分と置き換えて考えていた。「今日の授業はすごく迷った。(二十三)」「すごく考える授業だと思う。何か為になつたような気がする。(二十一)」「道徳でいろいろなことが分かっていきま(二十九)」と述べている。十二生徒だけは「とても田部井さんのようにはいかない」と述べている。一月には「二人の産声を聞いた4の(4)」の授業を行った。この資料は助産婦田中志んの生き方を描いた自作資料であり、生徒は真剣に考えた。不登校のTにもこの授業を行ったが、他の生徒と同様の反応を示し、自分の

③ 指導方法の工夫

② 主題名  
真理を愛し、真実を求め、自己の人生を切り開く

① 授業仮説  
生徒自身が課題意識をもって、徳一の苦悩の姿をたどることにより、時間の隔たりを超えて、徳一を身近な存在と感じ、その生き方から自らの生き方を考えることができるだろう。

進路について考えた。更に総仕上げとして「徳一大師1の(4)」を実践した。